

# 飯坂消防署にて

## 「摺上川ダム説明会」

～摺上川ダムについて知っていただく取り組み～

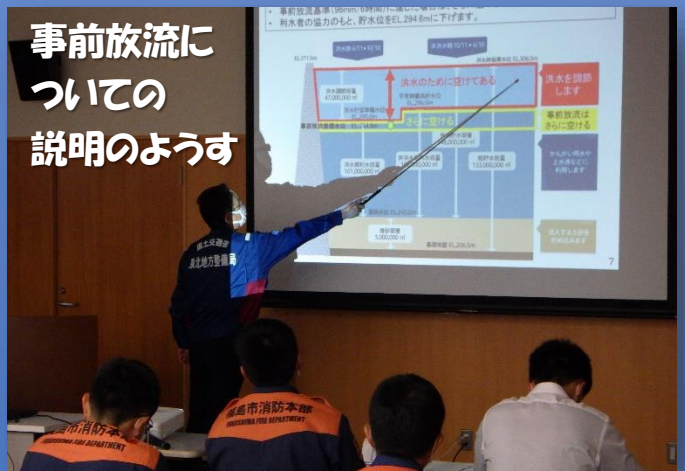


6月14・15日、飯坂消防署にて、消防署の職員の方々に  
向けた摺上川ダムの説明会が行われました。

参加者：福島市消防本部、福島消防署、福島南消防署、飯坂消防署、東出張所の職員さん約40名

地域の防災のために、「摺上川ダム」  
について知っていただく取り組みの  
一環として説明会を行いました。

洪水時の操作や、放流に関する周知、  
異常洪水時の危機感の共有などの  
内容でお話をさせていただきました。



また、ダム周辺の水難事故発生時の協力について、  
などの意見交換も行われました。



### 説明会を終えて・・・

飯坂消防署署長と摺上川ダム管理所長は  
「今後も顔の見える関係を保っていきましょ  
う」と言葉を交わしました。

参加者の皆様に「摺上川ダム」について  
改めて知っていただき、少しでも今後の  
お仕事の参考となれば幸いです。

## 大雨に備えた対策を行います

気候変動により水災害の頻発化・激甚化が予測されています。

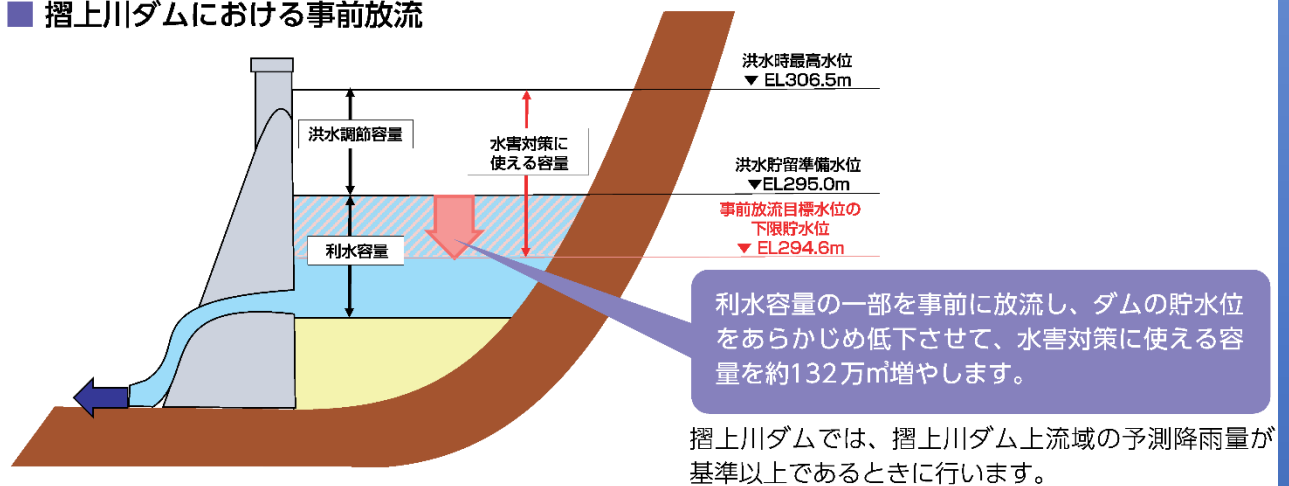
摺上川ダムは「事前放流」による備えを万全にし、「緊急放流」想定時には関係者と早急な情報共有を図ります。

### ダムの事前放流

豪雨や台風で河川氾濫が予測される場合に、事前にダムの水を放流して水位を下げ、貯留できる容量を増やすのが事前放流です。

2019(令和元)年の台風19号の大雨は、福島県内において甚大な被害をもたらしました。この教訓を活かし、2020(令和2)年、県内13ダムにおいて「治水協定」を締結し、ダムの貯水位を下げ、水害対策に使える容量を増やす「事前放流」の運用が開始されました。

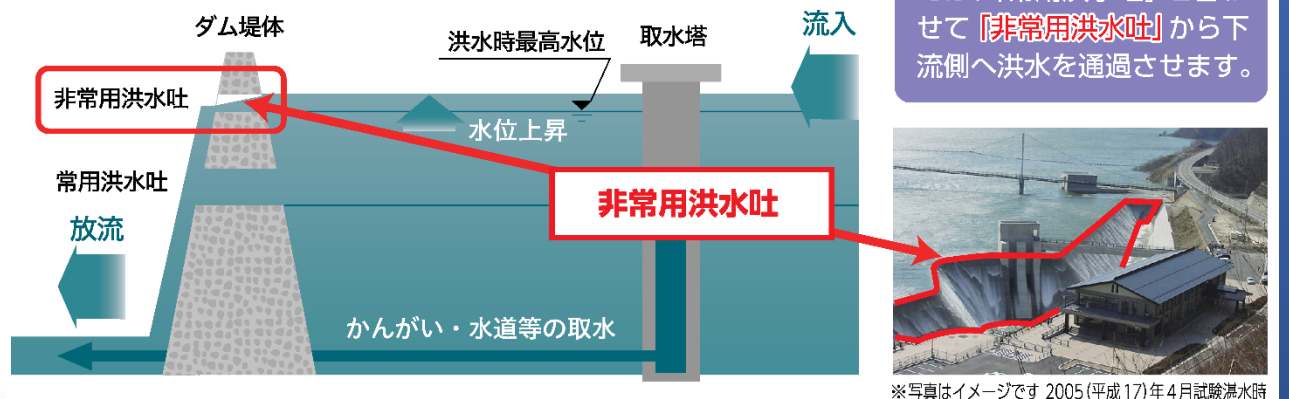
#### ■ 摺上川ダムにおける事前放流



### ダムの緊急放流

ダムの能力を超えるような大雨によりダムが満水となり、ダム上流側から流入する水を調節することなくそのまま下流に通過させることを「緊急放流」といいます。

#### ■ 摺上川ダムにおける緊急放流



「緊急放流」想定時は、ダム下流自治体（福島市・伊達市）とホットラインによる情報共有を図り、報道発表・記者会見などを通じて早急な避難の呼びかけを行います。